

登録番号	プロトコール名				
C91261B1	慢性リンパ性白血病 ベネトクラクス+リツキシマブ併用療法(C1)				
診療科	血液内科	1クールの日数	28日		
審査日	2021年7月26日	所要時間	185分	適応外使用	■なし □あり
適応病名	慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含む)	放射線療法	■なし □あり		
実施部署	■外来 ■病棟 □その他()				
適応分類	□初発 ■進行・再発 □術後補助 □術前補助 □その他()				
番号	抗がん薬名	1日投与量	投与法	投与日(d1、d8等)	
1	ベネトクラクス(ベネクレクタ)	400mg	po	d1-28	
2	リツキシマブ(リツキサン)	375mg/m2	div	d1	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
エビデンスレベル	■治療 (エビデンスレベル □1 ■2 □3 □4 □5 □6)				
ガイドライン文献名	N Engl J Med 2018; 378:1107-1120 Int J Hematol 2021; 113:370-80				
その他(減量・増量規定、プロトコールに関する補足説明など)	<p>患者の状態、減量基準により適宜減量する。</p> <p>ベネトクラクスの用量漸増期完了後に開始する。</p> <p><CYP3A阻害剤との併用時のベネトクラクスの用量調節基準></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中程度のCYP3A阻害剤との併用時 ベネトクラクスを半量以下に減量すること。 ・強いCYP3A阻害剤との併用時 ベネトクラクスを100mg以下に減量すること。 				

プロトコールに関する解説	

がん化学療法処方

プロトコール名		1クールの日数	
慢性リンパ性白血病 ベネトクラクス+リツキシマブ併用療法(C1)		28日	
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)	投与経路	投与時間
d1-28	① ベネクレクスタ 400mg 1日1回食後	p.o.	
d1	① カロナール200mg 2錠、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mg 1錠 リツキシマブ投与30分前に内服 ② 生食 50mL(プライミング用) ③ リツキシマブ 375mg/m ² + 生食* 最終濃度は1mg/mLに調製 点滴開始30分前にカロナール錠200mg2錠とd-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mg1錠内服。 ** <初回投与時> 投与速度50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ増量(最大400mL/h) <2回目以降> 投与速度100mL/hで開始し、30分毎に100mL/hずつ増量(最大400mL/h) ④ 生食 50mL(フラッシュ用)	p.o. div. div.	- **
プロトコール 適応時 表示コメント	d1-28 ベネトクラクス 400mg/日 内服(CYP3A阻害剤との併用時、用量調節あり)。 ベネトクラクスの用量漸増期完了後に開始する。		
照射併用時 照射線量	グレイ (備考欄:)		